

Network



株式会社アイシーエス

〒020-8544 岩手県盛岡市松尾町17番8号
編集・発行 企画営業統括本部 営業推進部
TEL 019-651-2626(代) FAX 019-651-2693
<https://www.ics.co.jp/>

特集

岩手県立病院様で患者待ち状況通知システム稼働

このたび、岩手県立胆沢病院様と岩手県立大槌病院様の一部診療科にて、岩手県医療局様からの委託事業として開発した「患者待ち状況通知システム」が本稼働いたしました。

本システムでは、感染症の感染拡大防止のため、外来の診察室前で待つ患者様の混雑緩和を目指し、別の場所でも診察の進み具合が確認できる様に待ち状況の見える化を実現いたしました。

総合待合などに設置した大型ディスプレイに現在の診察待ち状況が一目でわかるように受付番号を表示いたします。

また、診察までの待ち時間を別の場所でも過ごしていただけるように、患者様のスマートフォンで利用できる機能も提供しております。スマートフォンに専用アプリは必要なく、Webブラウザを利用して診察の進み具合が確認いただけます。

さらに、コミュニケーションアプリ「LINE」のトークメッセージを利用して、診察時間が近づいたことを患者様にお知らせいたします。このLINE通知機能は、各岩手県立病院様のLINE公式アカウントへ友達登録し、通知設定していただくことで簡単にご利用いただけます。

大型ディスプレイで一目でわかる

循環器内科 診察順				15:24現在
まもなく呼び出します				
1	2	3	4	
お待ちください				
5	6	7	8	
9	65	66	67	
68	69	70	71	
72	73	74	75	
症状や予約などにより呼び出しが				

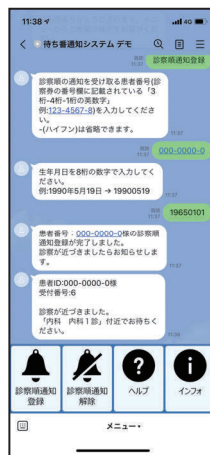


<総合待合など>

別の場所でも
スマートフォンから
確認可能



デモ病院 診察状況		
循環器内科		
最新の状態に更新		
症状や予約などにより呼び出しが前後する場合があります。あらかじめご了承ください。		
まもなく呼び出します		
1	2	3
4		
お待ちください		
5	6	7
8	9	65
66	67	68
69	70	71
72	73	74
75	76	77
78	79	80
81	82	



さらに LINE で
プッシュ通知



本システムにより、診察待ちの密集・密接などの課題や、診察室前から離れると診察の進みがわからないなどの不安が解消され、患者様が診察までの時間を有効に活用できるようになることが期待できます。

今後は、他の岩手県立病院様へも本サービスを広めると共に、より良い患者サービスの提供に向け、岩手県医療局様と協力して取り組んでまいります。

しびれや痛みはありませんか？



— 小指がしびれて痛い —

薬指と小指の感覚や運動をつかさどる神経を尺骨神経といいます。この尺骨神経は肘の内側にある肘部管というトンネルのような空間を通過しています。肘などの変形により肘部管の中の尺骨神経が圧迫されることでしびれや痛みが起こるのが「肘部管症候群」です。薬指の小指側と、小指だけに症状が現れるのが特徴です。肘について本を読んだり、ほおづえをついたり、肘を曲げた姿勢を取り続けるとしびれが強くなります。治療をせずそのままにしていると感覚が鈍くなっていき、筋肉も痩せて手指を使う細かい作業が難しくなることもあります。

肘部管症候群は、大工や調理師などの手や腕を酷使する職業の人、肘のけがなどで変形がある人、テニスや野球、柔道などの選手に起こりやすいとされています。また、加齢によっても起こります。

治療の基本は安静です。加えて軽症の場合には飲み薬、改善しなければ手術による治療を行います。肘部管症候群の場合、神経が障害されている肘から指先までの距離が長いので、回復するには時間がかかります。特に重度の場合には回復しにくくなりますので、しびれがある場合は早めに整形外科を受診しましょう。

セルフチェック

下記のような症状が多くあるほど肘部管症候群が疑われる

- 小指と薬指がしびれる
- 肘を曲げた姿勢でしびれが強くなる
- 箸を使いにくい
- 指を広げにくい、閉じにくい

しびれが気になる人は…

肘の内側にある2か所の骨のでっぱりの間をたたく



小指と薬指に強いしびれが現れたら肘部管症候群の疑い。左右の腕で比べるとわかりやすい

トピックス

新入社員研修を終えて現場へ飛び立ちます

今年度、弊社は11名の新たな仲間を迎え入れました。コロナ禍も3年目の春となりましたが、感染対策をしたうえで予定どおり入社式が実施され、無事に社会人としてのスタートを切ることができました。

入社後すぐに社会人として必要なビジネスマナーを学び、その後、プログラミングやデータベース、ネットワークなど、今後携わるシステム開発に必要な基礎知識を約2か月間にわたる技術研修で学びました。

中にはシステム開発について初めて学ぶ社員もいましたが、研修の最終日には、上司や先輩社員が見守る中、チームで作上げたシステムについて堂々と成果発表をしました。

上司、先輩社員からは、技術者目線の鋭い質問や意見も寄せられました。今後は、実務を通じてさらに研鑽を積んでまいります。

これから皆様のところにお伺いすることもあるかと存じます。どうぞよろしくお願いたします。



編集後記

夏到来を前に、新型コロナウイルスの第6波感染拡大は終息の兆しを見せ、様々な制限が解除されるようになりました。これまでコロナ禍で中止になっていたイベントも、この夏は開催されるものが多いようです。お出かけの際は、感染対策とあわせて熱中症対策にもお気を付けてください。

次号Networkは10月発行予定です。

株式会社アイシーエス <https://www.ics.co.jp/>

本社：〒020-8544 岩手県盛岡市松尾町17番8号
TEL：019-651-2626 FAX：019-651-2693
一関事業所：〒021-0902 岩手県一関市萩荘字下中田9番地1
TEL：0191-24-3888 FAX：0191-24-3750
秋田支店：〒010-0951 秋田県秋田市山王2丁目1番54号 三交ビル
TEL：018-865-6171 FAX：018-865-6121
青森支店：〒030-0862 青森県青森市古川2丁目20番6号 AQUA古川2丁目ビル
TEL：017-722-6560 FAX：017-732-3602
仙台支店：〒980-0803 宮城県仙台市青葉区国分町一丁目6番18号 東北王子不動産ビル4階
TEL：022-722-7622 FAX：022-722-7644



※掲載記事等の無断転載を禁じます。